3-2 ローカライゼーションをおこなう

現場座標で観測する場合は、ローカライゼーションで座標補正をおこないます。 座標補正には2点以上の座標値が必要です。 Z値がない座標は、補正では使用できません。

- ホーム画面の [GNSS] を タップします。
- 2 [ローカライゼーション]を タップします。





- 3 ローカライゼーションする場合 は、 [座標補正] で「する」 を選択します。
- 【図面】または [座標] を タップして、補正で使用する 座標(1点目)を選択 します。





5 [アンテナ高]を入力 します。

6 [測位]をタップします。





- 7 測位が完了したら、 [2点目]をタップします。
- 補正で使用する座標
 (2点目)を選択して、
 1点目と同様に [測位]
 します。





3点以上で座標補正する場合は [3点目]をタップして、同様の手順で3点目を測位します。 4点目以降も、同様の手順で測位します。 ^{T3} 図面 座欄 アンデ 「13」



- 9 座標の測位を終えたら、 [次へ]をタップします。
- 創位した座標の中から、
 補正で使用する座標を
 選択します。
- 🚺 [実行]をタップします。





ローカライズが完了すると、 ホーム画面に戻ります。

🧮 サンプル模型データ		
		[]
データ管理	設計管理	図面表示
*		() <u> </u>
GNSS	測設	観測
广 、 3D施工		
機器設定 Fixed	• 💦 (i 衛星 1.	(<mark>(人))</mark> 通常 000m 観測